

カンファレンスコール用資料

# 2010年度 第1四半期決算

(2010年4月1日～2010年6月30日)

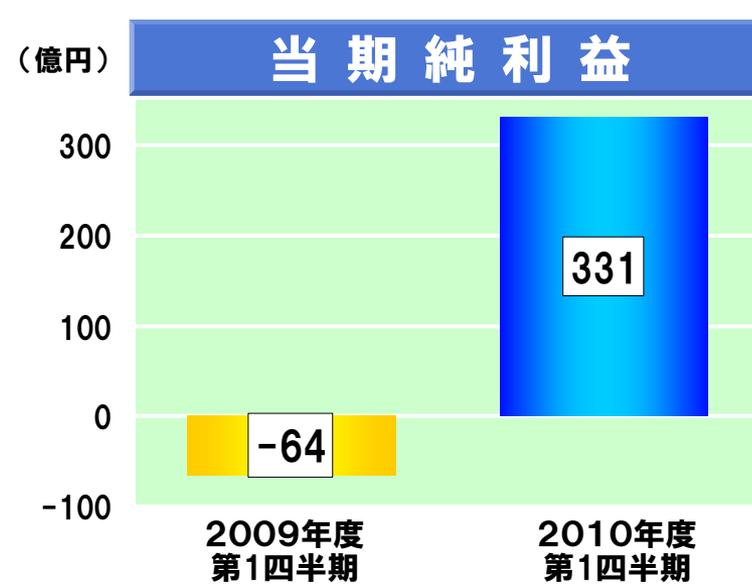
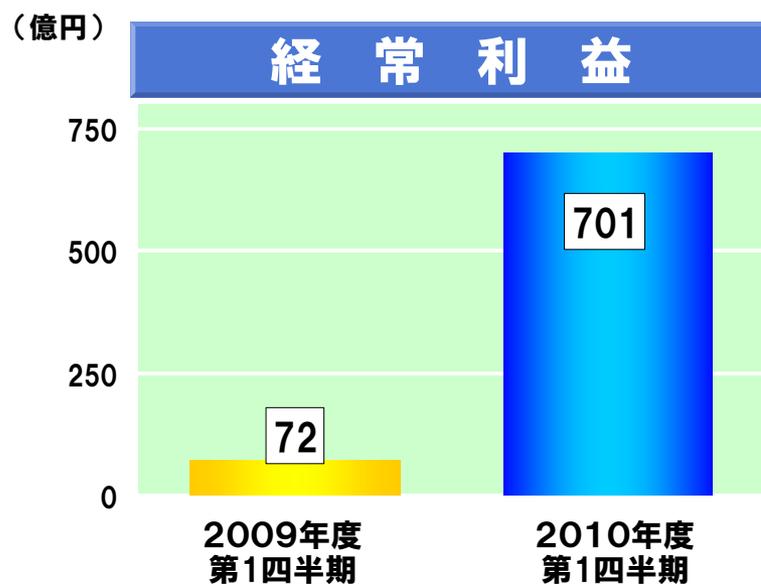
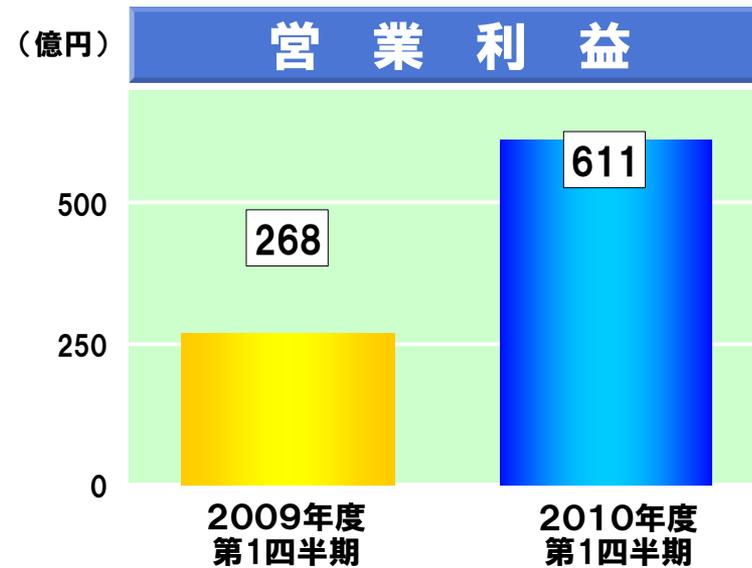
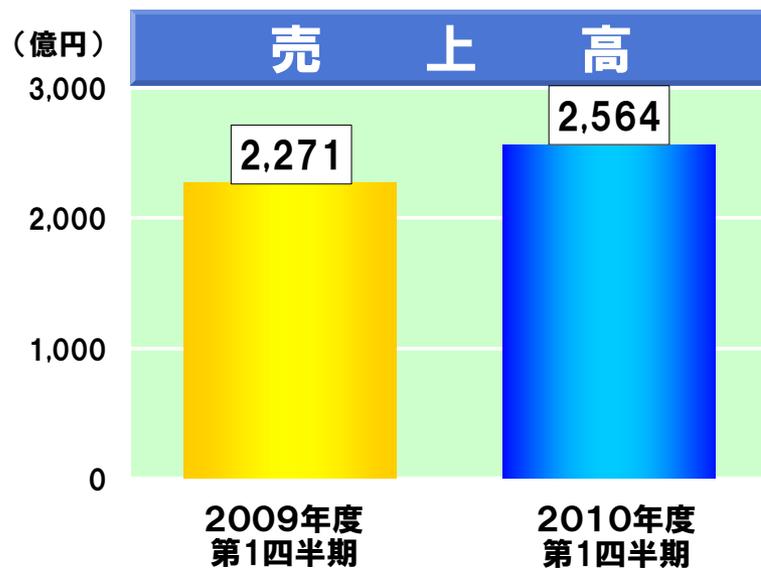
開催日時 2010年7月30日(金)  
18:15～18:55  
説明者 常務執行役員 坂井 学



第一三共株式会社

# 業績概要

# 2010年度 第1四半期 実績の概要



# 2010年度 第1四半期 実績の概要 -前年同期との比較-

	2009年度 第1四半期実績 ①	2010年度 第1四半期 実績 ②	増減 ②-①
売上高	100.0% 2,271	100.0% 2,564	293
売上原価	27.5% 625	25.0% 641	15
販管費	40.8% 927	34.2% 877	-50
研究開発費	19.9% 451	17.0% 436	-15
販管費計	60.7% 1,378	51.2% 1,313	-65
営業利益	11.8% 268	23.8% 611	343
経常利益	3.2% 72	27.3% 701	629
当期純利益	-2.8% -64	12.9% 331	395

(単位 億円 金額上段は対売上高構成比)

2009年度 第1四半期実績	2010年度 第1四半期実績	増減 ④-③
Ranbaxy社 1-3月 ③	Ranbaxy社 1-3月 ④	
100.0% 297	100.0% 549	252
57.7% 171	35.0% 192	21
41.3% 123	23.8% 131	8
7.1% 21	6.0% 33	12
48.4% 144	29.8% 164	20
-6.1% -18	35.2% 193	211
-79.2% -235	51.5% 283	518
-57.0% -169	33.4% 184	353

\*ランバクシー社の実績値は、連結調整前の数値

## 1. 売上高 2,564億円 (+293億円, +12.9%)

### ■ 増収要因:

- ランバクシー社 バラシクロビルなどの寄与 (+251億円)
- オルメサルタン (+42億円) ●ロキソニン (+18億円)
- デノスマブ欧州承認に伴う一時金

### ■ 減収要因: (為替影響分 約-55億円)

- レボフロキサシン (-28億円)
- プラバスタチン (-28億円)

## 2. 営業利益 611億円 (+343億円, +128.1%)

### ■ 増益要因:

- ランバクシー社寄与分 (+211億円)
- 広告宣伝費等販管費 (-58億円)
- 研究開発費 (-27億円)

### 3. 経常利益 701億円 (+629億円, +877.7%)

- 営業外収益: (+79億円)
  - ランバクシー社寄与分 (+91億円)
    - ・ デリバティブ評価益、為替差益他
- 営業外費用: (-207億円)
  - ランバクシー社関連 (-216億円)
    - ・ 前期: デリバティブ評価損、為替差損他

### 4. 当期純利益 331億円 (+395億円)

- 特別利益: (-13億円)
- 特別損失: (+42億円)
  - 投資有価証券評価損他
- 法人税等: (+26億円)
- 少数株主利益: (+154億円)・・・ランバクシー社に関わる少数株主持分(約36%)

# 2010年度 業績予想 概要

(単位：億円, 金額上段は対売上高構成比)

	2010年度 業績予想			
	第2四半期予想			年度 予想
	第1四半期 実績 ①	進捗率 ①/②		②
売上高	100.0% 2,564	26.2%	100.0% 4,900	100.0% 9,800
売上原価	25.0% 641	22.1%	29.4% 1,440	29.6% 2,900
販管費	34.2% 877	22.5%	39.6% 1,940	39.8% 3,900
研究開発費	17.0% 436	20.8%	20.8% 1,020	21.4% 2,100
販管費計	51.2% 1,313	21.9%	60.4% 2,960	61.2% 6,000
営業利益	23.8% 611	67.8%	10.2% 500	9.2% 900
経常利益	27.3% 701	82.5%	9.8% 480	8.7% 850
当期純利益	12.9% 331	73.5%	5.1% 250	4.6% 450

## 今回、業績予想を変更しない理由

- 現時点でのランバクシー社業績は、同社第1四半期（2010年1月-3月）の業績を反映したものに留まっており、業績予想変更要件となりうる影響度については、さらに第2四半期以降の業績を考慮する必要がある。
- 今後、ランバクシー社の第2四半期決算発表（8月12日）以降、第一三共グループの与件変化も勘案し、「連結第2四半期業績予想」並びに「連結通期業績予想」に与える影響が明確になった時点で、業績予想の見直しを含め、検討する予定。

# 主要製品の状況 -邦貨換算-

(単位：億円)

		2010年度 業績予想				
		第1四半期 実績 ①	進捗率 ①/②	対前年同期 比較	年度 予想 ②	対前年同期 比較
GLOBAL	オルメサルタン <高血圧症治療剤>	602	23.2%	42	2,600	217
	レボフロキサシン <合成抗菌剤>	170	24.2%	-28	700	-172
	ブラバスタチン <高コレステロール血症治療剤>	119	27.0%	-28	440	-110
	プラスグレル <抗血小板剤> * 共同販促収入	8	-	-	-	-
日本	カルブロック <高血圧症治療剤>	37	26.3%	2	140	3
	アーティスト <高血圧症治療剤>	61	27.3%	1	225	-8
	クレメジン <慢性腎不全用剤>	35	27.2%	2	130	-3
	ロキソニン <消炎鎮痛解熱剤>	130	25.5%	18	510	40
	オムニパーク <造影剤>	64	27.9%	-7	230	-43
	ユリーフ <排尿障害改善剤>	25	21.5%	2	115	25
米国	ヴェノファー <貧血治療剤>	84	31.2%	4	270	-52
	ウェルコール <高コレステロール血症治療剤 /2型糖尿病治療剤>	70	24.6%	1	285	10

9 \*プラスグレルの共同販促収入に関する業績予想は開示していません。

# 主要製品の状況 -現地通貨ベース-

		2010年度 業績予想				
		第1四半期 実績 ①	進捗率 ①/②	対前年同期 比較	年度 予想 ②	対前年同期 比較
第一三共 Inc.<米国> (百万ドル)	Benicar / Benicar HCT	233	23.4%	6	994	37
	Azor	42	28.8%	10	144	7
	Welchol	76	24.1%	5	317	20
第一三共ヨーロッパ GmbH <欧州> (百万ユーロ)	Olmetec / Olmetec Plus	68	19.9%	5	342	37
	Sevikar	14	18.0%	7	79	31
ルイトポルド ファーマシューティカルズ Inc.<米国> (百万ドル)	Venofer	92	30.5%	9	300	-46

# 研究開発パイプラインの状況

## ■ ステージの進捗

### ■ ロキソプロフェン/ゲル製剤 (日)

消炎鎮痛剤 (申請中→承認)

### ■ CS-8635

3剤配合錠 (オルメサルタン、アムロジピン、ヒドロクロロチアジド)

(米国申請中→承認) ※米国商標: TRIBENZOR™

### ■ DS-8587

広域抗菌剤 (P1入り)

# 主要開発品目一覧表

	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	承認申請中
循環器	・DB-772d		・プラスグレル (ACS-MM) ・エドキサバン (AF/VTE)	・エドキサバン (日) ・CS-8635 (欧)
糖尿病		・CS-1036		
がん	・U3-1287	・Tigatuzumab ・ニモツズマブ (#) ・ARQ 197 ・CS-7017		
感染症	・CS-4771 ・DS-8587			・レボフロキサシン注 (日) ・ラニナミビル (日)
骨・関節			・デノスマブ (#)	
免疫・アレルギー	・CS-0777	・SUN 13834		
その他		・DD-723-B (#)	・ヒトグレリン	・シロドシン (中国) ・メマンチン (日)

・ グローバル (日本以外) で開発している課題に関しては、最も進んだステージのみ記載

・ #: 日本のみの開発

# 2010年度 第一三共主催 主要イベント予定

内容	日付
Ranbaxy社 2010年度第2四半期決算	2010年8月12日*
2010年度第2四半期決算	2010年10月29日開示
2010年第2四半期決算説明会	2010年11月1日(14:00 報道関係者/16:30 株式市場関係者)
R&D説明会	2010年12月
2010年度第3四半期決算	2011年1月31日開示、並びにカンファレンスコール

\*当該日、第一三共株式会社は、所定休日となっております。

本資料に関するお問い合わせ先

**第一三共株式会社**  
**コーポレートコミュニケーション部**

**TEL: 03-6225-1126 (報道関係者の皆様)**

**03-6225-1125 (株式市場関係者の皆様)**

**FAX: 03-6225-1132**

本資料における将来の予想等に関する各数値は、現時点で入手可能な情報に基づく弊社の判断や仮定によるものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。したがって実際の業績等は、予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

つくっているのは、希望です。



**第一三共株式会社**